

校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2021.05.25

NO, 8

トイレのはなし

何の話？と思われるかもしれませんが、トイレに関わる出来事についての私の雑感です。先日、トイレの洗面台が水滴でびちゃびちゃだったので拭いてい



たんです。昼休みだったかな？すると、5年生2人が進んで手伝ってくれたんです。1階から4階までのすべてのトイレの洗面台をきれいにしてくれました。「進んで」手伝ってくれたこと、うれしかったなあ。洗面台の掃除とともに、トイレスリッパの整頓もしてくれました。こういう子どもたちが少しずつ増えてくれば、もっともっときれいなトイレになるはず！楽しみです！！



<なかまと> 一緒に遊ぶのはとても楽しいこと！大人になったら、そういう機会はなかなかありませんよね。なので、しっかりなかまと関わってほしいものです。時にはトラブルとなることもあるでしょう。しかし、それを乗り越え、関係性を修復する経験は何事にも代えられない大切なものだと思います。なかまとたくさん関わり、貴重な経験を積んでいってほしいと思います。

それと、人との関りがその人の「優しさ」を磨いていく、と私は思っています。いろいろな個性を持つなかまと積極的に関り、個性を受け止め、多様性を受容し、そして誰に対しても「優しい」人になってほしいな、と思っています。小さなことにこだわることなく、おおらかに穏やかに、なかま関係を構築し、様々な体験を積み上げ、人として豊かに成長していってほしいと願っています。